

「伊勢神宮の起源を 考古学から探る」

講師：穂積 裕昌 氏(三重県埋蔵文化センター 所長)

8 月 9 日(土)13:30～15:00

従来、伊勢神宮の創祀については、文献史家による研究が中心で、しかも研究者間の見解の相違が大きいものでした。しかし、最近の伊勢・志摩地域の考古学的調査の進展には著しいものがあります。その知見を、文献史学の成果と照応させると、どのような絵が描けるのでしょうか。今回は、考古学の視点から、伊勢神宮の起源に迫っていきます。



伊勢湾口から東国へ
(奥の島は神島、左が答志島、
右手前が坂手島、その奥が菅島)

●会 場：群馬県立歴史博物館 視聴覚室

●定 員：140 名

●参 加 費：参加費無料、ただし第 112 回企画展観覧券が必要です。

※当日以外の第 112 回企画展観覧券でもご参加いただけます。

(第 112 回企画展観覧料(常設展も含む)：一般1000 円)

●申込方法：7月 9 日(水)より、事前申込が必要です。

○当館 HP・右 QR コードから入力フォームへアクセス

○電話(027-346-5522(開館日の 9:30～17:00))

※申込はフォーム、電話とも講演会前日の 17:00 までとなります。

(定員に達した場合は、早めに受付を終了することがあります。)

※状況により、内容に変更を生じる場合があります。

講演会③ 入力フォーム



群馬県立歴史博物館

高崎市綿貫町 992-1 (群馬の森内)
TEL. 027 (346) 5522

アイ・ディー・エー



ホームページ

